

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ありたい姿（2035年）

社会課題に最適なソリューションを提供し続け、素材の力で顧客を感動させる『グリーン・スペシャリティ企業』になる

② 中長期の経営戦略

1. 5つの注力事業領域

グリーン・ケミカルの安定供給基盤、環境配慮型モビリティ、データ処理と通信の高度化、食の品質保持、新しい治療に求められる技術や機器

3. 収益改善の3原則

厳格な価格政策、規律ある成長投資、聖域なきコスト削減と資産最適化

2. ポートフォリオ変革

ノンコア事業の整理・売却を一層加速し、コア営業利益を拡大させる

4. イノベーション加速

組織や領域を超えて技術や知見を共有し、社外パートナーとの戦略的連携で社会課題解決

③ 対処すべき課題

① ケミカルズ事業の立て直し

- ・低迷が続くケミカルズ事業が喫緊の課題
- ・事業選別の3つの基準と規律ある事業運営の3原則を設定

② カーボンニュートラル対応

- ・化学産業のグリーン化をグローバルにリード
- ・サーキュラーエコノミーへの対応

③ ガバナンス強化

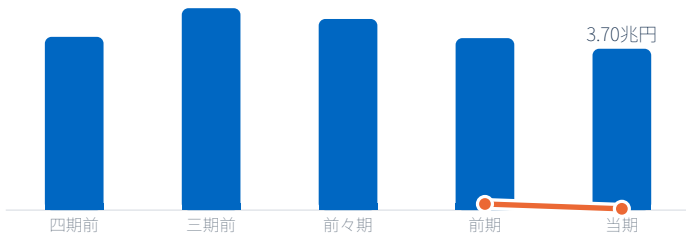
- ・安全管理・コンプライアンス徹底
- ・内部統制システムの適切な運用とグループガバナンス強化

面接で使えるポイント

- ・2035年の『グリーン・スペシャリティ企業』実現に向け、5つの注力事業領域で持続可能な社会に貢献する
- ・KAITEKI Visionで人・社会・地球の心地よさ実現をリード、革新的なソリューション提供が求められている
- ・新中期経営計画2029で『つなぐ』をキーワードに、組織横断的イノベーションと社外連携を推進

証券コード 4188

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3.70兆円営業利益率
0.8%財務健康度
24点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 61.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,189万円
化学内 3位/204社平均年齢
50.2歳
化学内 2位/204社平均勤続
24.3年
化学内 1位/204社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

化学・素材産業における総合企業

主力事業・セグメント

- 産業Gases 38.0%
- 専門店素材 29.8%
- Basic素材・Polymers 22.2%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高3.70兆円の大企業
- 平均勤続24.3年と定着率が高い
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 綾瀬はるか、三菱ケミカルグループ新CM「CHEMISTRY」

